

Plan

事業名	幼児ことばの教室			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般 会計	10 款	1 項		3 目	事業1	318	事業2	492
担当部署	部	教育委員会事務局			課	幼児教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-③子どもの可能性を伸ばす			
事業の目的	就学までに教室の指導を通し、言葉の発達や吃音等軽度の遅れのある幼児の障害の軽減を図る。								
事業の概要	岡崎幼稚園及び子育て支援センターを会場として言葉の発達、吃音など比較的軽度の言語障害がある3~5歳児を対象に、専門指導員が指導する。								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	「ことばの教室」1人につき45分間の言語指導		
	通級児 岡崎幼稚園 :4歳児12人、5歳児12人	1,846	0
	支援センター :3歳児1人、4歳児2人、5歳児6人	206	0
	相談員の市内幼稚園・保育園・こども園への巡回相談(5月)		
	その他	40	0
	合計	2,092	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
	退級率(%) (年長の該当児に改善が見られ、小学校入学後はこの教室に通う必要がなくなる率)				66	70	72
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	幼児期の早い段階から対応することで改善が見込まれる。				
	有効性	A	発達や障がいとの度合いに個人差があるため小学校入学までに改善されない園児もあるが、改善効果は大きい。				
	効率性	A	ほぼ人件費のみで効果を出している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	拡大	次年度	維持	ニーズがあり、退級率も高く、効果的な事業である。 入級待ちの園児がいるため、土曜日午後の授業日数を増やした。

実施計画 (単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
「ことばの教室」1人につき45分間の言語指導			
通級児 岡崎幼稚園:市内在住幼稚園児対象・週1回通級			
支援センター:市内在住保育園児対象・隔週通級			
相談員の市内幼稚園・保育園・こども園への巡回相談(5月)			
3か年の合計事業費	6,768		

Plan

事業名	特別支援教育推進事業(幼稚園)			事業類型	法定(裁量含む)	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	10 款	1 項		3 目	事業1	318	事業2	496
担当部署	部	教育委員会事務局			課	幼児教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-③子どもの可能性を伸ばす			
事業の目的	幼稚園における生活や人とのかかわり上の困難を改善・克服するために支援員を配置し、個に応じた支援を行う。								
事業の概要	軽度の発達障害がある園児の個別支援を目的として、公立幼稚園各園の状況に応じて支援員を配置する。 巡回相談を行い、対象児への具体的な支援の手立てや保護者との連携の仕方等について専門家にアドバイスを受ける。 学校教育法								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30 年度	公立幼稚園に10人の支援員を配置、専門家による巡回相談	9,492	0
	公立幼稚園:スクールカウンセラー12回		
	公立幼稚園・公立保育園:特別支援コーディネーター10回		
	合計	9,492	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
		巡回相談員の園への訪問回数			18	18	22
事業の 評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	幼稚園生活において困難をかかえる園児が増えている。				
	有効性	A	園児へのより良い支援ができています。				
	効率性	A	事業の目的達成のためには、支援員や巡回相談の減は困難。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	事業費の縮小は、支援が必要な園児の安定に支障をきたす。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公立幼稚園に10人の支援員を配置、専門家による巡回相談	▶		
3か年の合計事業費	29,196		

